

## 大草谷津田いきものの里 自然観察会

### 葉っぱであそぼう

岡田敬子（千葉市）

日 時：2010年6月20日（日）10：30～12：00 天候：曇り

参加者：11名（大人8名、子ども3名）

担当指導員：田井中信子・岡田敬子

子供のころに原っぱで遊んだ葉っぱをテーマにしました。葉っぱの役割を説明し、植物にとって大切な器官である葉を採集して遊ぶので、採取の仕方を実際にやって手本を示し葉っぱや周りに虫が居るので手を入れる際注意するよう伝えました。一人5、6種類の採集をお願いして出発しました。歩きながら観察路にある植物の葉のつき方（対生、互生、輪生）、一枚の葉はどれ？単葉、複葉等の観察をしました。東邦大学実験田脇のベンチで採集した葉っぱを持ち寄り、まとめました。いろいろな形の葉っぱがあることが分かりました。

草花遊び：葉っぱを使って草履、動物の顔を作った。子供たちはオオバコ相撲をしたり、ホウの葉のお面、ヤツデの葉の帽子をかぶりハイポーズと写真に納まりました。笹舟を作り小川に流して遊びました。複葉を使ったゲーム、運だめしは2、3人がグループになってワイワイにぎやかに遊びました。ヨシ原ではヨシ笛を作り、皆上手に吹き鳴らしました。

写し絵：カタバミ、ヨモギ等を紙にはさんで上から硬いものでこする。写った形や色を見せ合ったりしてしばし全員が熱中した子供たちの楽しそうな姿を見て高価なオモチャやゲームがなくても、自然のなかではいろいろ遊びを見つける事が出来ると感じました。

最後に田植えの終わった谷津田眺めて観察会を終了しました。

